

# 令和2年度用「小学音楽」3年 年間指導計画作成資料（案）

令和2年6月版

## 取り扱いに当たっての留意事項

- 「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」では、学習内容や時数について考えられる案を示しています。学校や地域の実態に応じてご参照ください。
- 表中の「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とは、「学校の授業以外の場で学習したことを基に、授業で各活動が展開されること」を前提としています。学校以外の場のみで学習が完結するというものではありませんので、授業における配慮をお願いします。
- ウェブを活用した場面があります。音声や動画を視聴できる環境にない家庭の児童への配慮をお願いします。
- 題材ごとの配当時数、学習活動などは、今後変更になる可能性があります。予めご了承ください。
- 各題材の評価規準、及び評価基準については、当社ホームページの「年間指導計画・評価計画（案）」をご参照ください。
- 当該学年で取り扱う内容や歌唱共通教材等については、指導順序を入れ替えてもなお実施が困難となった場合、次年度において取り上げたり、類似した題材と組み合わせたりするなどの配慮が必要となります。その際は上級学年に送った指導内容について、教員間で引継ぎを行うなど、適切な取り扱いとなるようにご留意ください。

音楽 教育出版株式会社 小学校3年 『小学音楽 音楽のおくりもの3』

以下の資料は、当社の教師用指導書ならびにホームページに提示している第3学年の年間指導計画作成資料に基づき、「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」と、「指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動」について一覧にまとめたものです。

年間指導計画例はこちらをご参照ください。 [https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/2020shou/ongaku/category04/download.html#download\\_00](https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/2020shou/ongaku/category04/download.html#download_00)

注1) 表中の「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」に「書き留める」活動を示していますが、これについては、教科書 p.74 の〈「音楽のもと」まとめ〉を確かめたり、p.76 の〈音楽を表すいろいろな言葉〉を参考にしたりしながら、教科書の楽譜やメモ欄などの書き込み欄に記述・記入したり、ワークシートや児童が準備できるノートなどにまとめたりすることが考えられます。また、これらの学習を学校再開後に授業で行う場合は、適宜発言等に対応することも考えられます。

注2) 家庭学習で、歌唱やリコーダーなどについて個人で演奏する場合は、感染防止や学習環境に十分な配慮が必要なため、保護者等と確認してから実施するようにご注意ください。

注3) 表中の表現教材の「音源」は、教育出版株式会社のホームページにある『小学音楽 音楽のおくりもの』自宅学習用教材曲音源』に含まれる音源のことを指します。なお、後半の題材については現段階ではアップされていないものもあります。

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/shou/ongaku/document/ducu2/docu206/3nen.html>

表中の〈まなびリンク〉は、教育出版株式会社のホームページにある関連資料のページを指します。教科書目次のQRコードからアクセスが可能です。

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/ongaku/3.html>

自宅学習用教材曲音源



まなびリンク



科書 ページ	題材名・コーナー名 等	配当時数 ( )内は、学校の授業 以外の学習分	学校の授業以外の場において行うことが 考えられる教材・学習活動 (共)=共通教材	指導順序を変更することが考えられる 教材・学習活動
p.2-3	【巻頭教材】 【歌唱】	随時 (0.5)	<p>「小さな世界」の音源を聴き、合わせて歌って曲想を感じ取る。</p> <p>また、旋律の変化に気を付けて聴いたり歌ったりして、曲の特徴や気付いたことを書き留める。</p> <p>世界にはたくさんの国があり、いろいろな人が住んでいることに思いを馳せる。</p>	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。
p.4-5	スキルアップ 【歌唱】【音楽づくり】	毎時 (0.5)	<p>「ア ラム サム サム」を音源に合わせてリズム打ちをしたり、歌ったりする。</p> <p>〈《リズムなかま》で楽しもう!〉では、一つ一つのリズムを打って確かめたり、「ア ラム サム サム」や「小さな世界」の音源に合わせてリズム打ちしたりする。</p>	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。
p.6-7	にっぽんのうた みんなのうた 【歌唱】	2 (0.5)	<p>「春の小川」(共)の歌詞を音読したり、詩や楽譜を見ながら音源を聴いたりして、言葉と旋律の結びつきを感じ取る。</p> <p>また音源に合わせて歌詞で歌い、曲想を感じ取る。</p> <p>アイウエの各旋律のリズムを調べたり、旋律のまとまりを感じ取りながら音源を聴いたり歌ったりして、曲の特徴や気付いたことを書き留める。</p>	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。

p.8-11	<b>楽ふとドレミ</b> <b>【歌唱】【器楽】</b>	4 (2)	<p>「キラキラおひさま」の楽譜を見ながら音源を聴き、合わせて歌詞で歌う。</p> <p>また、楽譜に階名を書き込むなどして確かめ、運指を確認して指番号で歌ったり、楽器で演奏したりする。</p> <p>〈楽ふのお話〉を読み、空欄に記入するなどして、既習事項を確認し、新しい学習事項を知る。</p> <p>「ドレミの歌」の楽譜を見たり、ドレミに気を付けたりしながら音源を聴き、合わせて歌う。</p> <p>イとウの部分では、音源を模唱したり、ドレミを書き込んだりして、音を確かめながら歌う。</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>「キラキラおひさま」で鍵盤ハーモニカの演奏を伴う場合は、指導順序を変更する。</p>
p.12-15	<b>にっぽんのうた</b> <b>みんなのうた</b> <b>【歌唱】</b>	2 (0.5)	<p>「茶つみ」の歌詞を音読したり、詩や楽譜を見ながら音源を聴いたりして、言葉と旋律の結びつきを感じ取る。</p> <p>また、音源に合わせて手合わせの動きをして、リズムにのって歌う。</p> <p>教科書 p.15 のコラムを読み、新茶や茶葉の収穫について簡単に知る。</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>身体の接触を伴う活動の指導順序を変更する。</p>
p.16-17	<b>【こんにちは</b> <b>リコーダー]</b> <b>どんな音がするかな</b> <b>【器楽】【鑑賞】</b>	コーナー全体で 2+毎時 (0.5)	<p>教科書 p.16 の、リコーダーの各部分の名称や扱い方について読んでおく。</p> <p>「◎リコーダーは歌う」の各曲を公衆送信などの音源を利用し、リコーダーの響きに親しみながら聴く。</p>	<p>リコーダーの演奏を伴う全ての学習の指導順序を変更する。</p>

			また、音の高さの違う、いろいろな種類のリコーダーがあることを知る。	
p.18-19	さあ、ふいてみよう！ 【器楽】	(0.5)	リコーダーの導入の学習は学校の授業で行った上で、そこで学習した既習事項を確認したり、教科書 p.18 や<まなびリンク>の映像を参考に、吹くときの姿勢や構え方などについて確かめたりしながら、実際に演奏する活動を学校の授業以外で行うことが考えられる。	リコーダーの演奏を伴う全ての学習の指導順序を変更する。
p.20	シの音でお話しよう 【器楽】 【音楽づくり】	(0.5)	教科書を見ながら「 <b>シ</b> 」の音源を聴いて一緒に歌う。 また、すでに学校の授業でリコーダーを学習済み の場合は、「 <b>シ</b> 」の音の運指など既習事項を確認しながら、音源に合わせて演奏する。	リコーダーの演奏を伴う全ての学習の指導順序を変更する。 実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。
p.21	シとラの曲をふいてみよう 【器楽】	(0.5)	教科書を見ながら「 <b>にじ色の風船</b> 」の音源を聴いて一緒に歌う。 また、すでに学校の授業でリコーダーを学習済み の場合は、「 <b>ラ</b> 」の音の運指など既習事項を確認しながら、音源に合わせて演奏する。	リコーダーの演奏を伴う全ての学習の指導順序を変更する。
p.22-23	シラソの音で遊ぼう 【器楽】【歌唱】 【音楽づくり】	(0.5)	教科書を見ながら「 <b>ゆかいなまきば</b> 」の音源を聴いて一緒に歌う。 また、すでに学校の授業でリコーダーを学習済み の場合は、「 <b>ソ</b> 」の音の運指など既習事項を確認しながら、音源に合わせて演奏する。	リコーダーの演奏を伴う全ての学習の指導順序を変更する。 実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。

p.24-25	歌声ひびかせて 【歌唱】【鑑賞】	2 (1)	<p>「この山光る」の音源を聴き、合わせて歌詞で歌ったり階名唱したりする。</p> <p>また、旋律のリズムを手で打ち、アとイウの旋律を比較したり、山印の箇所のリズムを比較したりして、気付いたことを書き留める。</p> <p>「◎ホルディリディア」を公衆送信などの音源を利用し、歌声に気を付けて聴く。</p> <p>「ヤッホー」と遠くに響くような高い声で言ってみて参考にしながら、「この山光る」をどのような声で歌ったらよいか考えて歌う。</p>	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。
p.26-27	音のスケッチ 【音楽づくり】	3 (0.5)	<p>&lt;いろいろな声で表げんして遊ぼう&gt;では、各自いろいろな声を試しながら「ヤッホー」と言ってみたり、声のイメージを教科書 p.27 などに書き留めたりする。</p>	実際に声を出して行う音楽づくりの指導順序を変更する。
p.28-29	にっぽんのうた みんなのうた 【歌唱】	1 (0.5)	<p>「うさぎ」(共)の歌詞を音読したり、詩を見ながら音源を聴いたり、合わせて歌ったりして、感じたことや想像した様子を書き留める。</p> <p>お月見や十五夜について調べる。</p>	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。
p.30-31	【めざせ 楽き名人】 せんりつを感じを 生かしてリコーダーで 歌おう	毎時 (2)	<p>「ド」「レ」の音の運指を確かめ、ラ→ドやラ→ド→レの指の動きを確認しながら、「かえり道」をゆっくり吹いてみる。</p> <p>「かえり道」の楽譜を見ながら音源を聴いて曲想</p>	リコーダーの演奏を伴う全ての学習の指導順序を変更する。

	【器楽】【音楽づくり】		<p>を感じ取る。</p> <p>運指を確認し、階名唱してからリコーダーで吹く。</p> <p>音源に合わせて、曲想にふさわしい音色で吹く。</p> <p>〈ラドレでリレー〉では、三つの音を自由に組み合わせ、いろいろな順番を試しながら吹いてみて、フレーズをつくる。</p> <p>「レッツゴー ソーレー」の楽譜を見ながら音源を聴き、曲想を感じ取る。</p> <p>①のパートの運指を確認し、音名（ドレミ）で歌ってから吹く。</p> <p>音源に合わせて、タンギングに気を付けて吹く。</p> <p>②のパートも同様に吹く。</p>	
p.32-35	せんりつの流れと へん化 【鑑賞】	3 (1)	<p>「◎ユモレスク」を公衆送信などの音源や、〈まなびリンク〉の映像を利用し、旋律の流れやその変化、バイオリンの音色などに留意して聴く。</p> <p>旋律の流れに合わせて体などを動かしながら聴き、気付いたことを書き留める。</p> <p>教科書 p.75 や、〈まなびリンク〉の資料（p.75 対応）を利用して、バイオリンについて理解を深める。</p> <p>「◎白鳥」を公衆送信などの音源を利用し、旋律の流れやピアノの動き、チェロの音色などに留意</p>	

			<p>して聴く。</p> <p>旋律の流れに合わせて体などを動かしながら聴き、気付いたことを書き留める。</p> <p>&lt;まなびリンク&gt;の「バイオリンとチェロ」の資料（p.75 対応）を利用して、バイオリンと比較しながら、チェロについて理解を深める。</p>	
p.36-39	<p>遊び歌めぐり</p> <p>【鑑賞】【歌唱】【器楽】</p>	4 (2)	<p>「◎日本や世界の子ども之歌」の各曲を公衆送信などの音源を利用し、旋律やリズムなどの特徴に留意して聴き、気付いたことを書き留める。</p> <p>「十五夜さんのもちつき」の楽譜を見ながら音源を聴き、合わせて歌ったり、手合わせの身振りをしたりする。</p> <p>「陽気なかじや」の楽譜を見ながら音源を聴き、合わせて歌ったり、手合わせの身振りをしたりする。</p> <p>リコーダーパートを階名唱し、運指を確認して吹く。</p> <p>音源に合わせて、フレーズに気を付けて吹く。</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>身体の接触を伴う活動の指導順序を変更する。</p> <p>リコーダーの演奏を伴う「陽気なかじや」の副旋律の指導順序を変更する。</p>
p.40-43	<p>にっぽんのうた</p> <p>みんなのうた</p> <p>【歌唱】</p>	2 (0.5)	<p>「ふじ山」(共)の歌詞を音読したり、詩や楽譜を見ながら音源を聴いたりして、言葉と旋律の結びつきを感じ取る。</p> <p>また、合わせて階名唱したり歌詞で歌ったりして、曲想を感じ取る。</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p>

			旋律のリズムを打ったり、楽譜をなぞったりしながら音源を聴き、曲の特徴や気付いたことを書き留める。	
p.44-47	<b>曲に合った歌い方</b> 【歌唱】【器楽】 【音楽づくり】	4 (2)	<p>「森の子もり歌」の歌詞を音読したり、楽譜を見ながら音源を聴いたりして、言葉とフレーズの結びつきを感じ取って歌い、気付いたことを書き留める。</p> <p>リコーダーパートを階名唱し、運指を確認して吹く。</p> <p>音源に合わせて、フレーズに気を付けて吹く。</p> <p>「雪のおどり」の歌詞を音読したり、楽譜を見ながら音源を聴いたりして、言葉とフレーズの結びつきや、音型の反復の面白さを感じ取って歌う。</p> <p>教科書 p.47 下に示された音から選び、リコーダーや鍵盤ハーモニカを用いて、リズムにあてはめて吹いてみる。</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>リコーダーの演奏を伴う「森の子もり歌」の副旋律の指導順序及び、リコーダーや鍵盤ハーモニカなど吹奏楽器の演奏を伴う旋律づくりの指導順序を変更する。</p>
p.48-49	<b>音のスケッチ</b> 【音楽づくり】【歌唱】 【鑑賞】	3 (1)	<p>「まほうのチャチャチャ」の楽譜を見ながら音源を聴き、反復の面白さに気付いて歌う。</p> <p>〈《リズムなかま》で楽しもう!〉では、一つ一つのリズムを打って確かめたり、「まほうのチャチャチャ」の音源に合わせてリズム打ちしたりして、ラテンのリズムの楽しさを感じ取る。</p> <p>「◎まほうのチャチャチャ」を公衆送信などの音</p>	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動は指導順序を変更する。

			源を利用し、ラテンのリズムを楽しみながら聴く。	
p.50-51	アンサンブルの楽しさ 【器楽】【歌唱】【鑑賞】	3 (1)	<p>「せいじゃの行進」の楽譜を見て、音源に合わせて歌詞で歌う。</p> <p>①のパートを音名（ドレミ）で歌って音を確認してから、リコーダーで吹く。</p> <p>②のパートも同様に演奏する。</p> <p>低音のパートも、音名（ドレミ）で歌ってから、鍵盤ハーモニカなどで吹いてみる。</p> <p>音源を聴き、教科書 p.50 のコラムを見ながら、それぞれのパートの役割について考える。</p> <p>「◎せいじゃの行進」を公衆送信などの音源を利用し、デキシーランド・ジャズの曲想を楽しみながら聴く。</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動は指導順序を変更する。</p> <p>リコーダーや鍵盤ハーモニカなど吹奏楽器の演奏を伴う「せいじゃの行進」の合奏の、指導順序を変更する。</p>
p.52-53	【めざせ 楽き名人】 ひびきを大切に ふこ 【器楽】【歌唱】	毎時 (2)	<p>「ファ」「ミ」「レ」の音の運指を確認し、響きを確認しながら、「あくびのうた」のリコーダーの部分をゆっくり吹いてみる。</p> <p>「あくびのうた」の楽譜を見ながら音源を聴き、合わせて歌ったりリコーダーで演奏したりする。</p> <p>「冬さん、さようなら」の楽譜を見ながら音源を聴き、曲想を感じ取る。</p> <p>①のパートを音名（ドレミ）で歌ったり、運指を確認したりしてから演奏する。音源に合わせて、響</p>	<p>リコーダーの演奏を伴う全ての学習の指導順序を変更する。</p> <p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動は指導順序を変更する。</p>

			<p>きに気を付けて吹く。</p> <p>②のパートも同様に吹く。</p>	
p.54-55	<p>ききどころを見つけて</p> <p>【鑑賞】</p>	3 (1)	<p>「◎組曲 アルルの女」から「メヌエット」を公衆送信などの音源を利用し、楽器の音色や曲の流れに気を付けて聴く。</p> <p>教科書 p.75 や、&lt;まなびリンク&gt;の資料 (p.75 対応) などをもとに、フルートや木管楽器について知る。</p> <p>「◎組曲 アルルの女」から「ファランドール」を公衆送信などの音源を利用したり&lt;まなびリンク&gt;の映像を参考にしたりして、二つの旋律の特徴やその現れ方などに気を付けて聴く。</p> <p>それぞれの旋律の特徴や、感じ取った雰囲気、イメージなどを教科書 p.55 など書き込む。</p>	鑑賞領域の<ききどころを見つけて>の題材を先行して扱うことも考えられる。
p.56-57	<p>みんなで合わせて</p> <p>【歌唱】【器楽】</p>	3 (1)	<p>「パフ」を音源に合わせて手拍子をしながら歌い、歌詞の物語を確認する。</p> <p>楽譜を見て①のパートを追いながら音源を聴いたり、階名唱して音を確認してからリコーダーで吹いたりする。</p> <p>②のパートも同様に演奏する。</p> <p>低音のパートも、階名唱してから鍵盤ハーモニカなどで吹いてみる。</p> <p>音源を聴き、それぞれのパートの役割について考</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動は指導順序を変更する。</p> <p>リコーダーなど吹奏楽器の演奏を伴う「パフ」の合奏の、指導順序を変更する。</p>

			える。	
p.58-59	音のスケッチ 【音楽づくり】	2 (0.5)	<p>&lt;音のひびきや組み合わせを楽しもう&gt;では、保護者とともに安全や破損などに十分に配慮したうえで、家庭等にある音具や身の回りのものを使って、どのような音が出るか試すことが考えられる。</p> <p>その際、打った時の響きの長さにも注目する。</p>	
p.60-61	物語の音楽を楽しもう 【鑑賞】	2 (1)	<p>「◎ピーターとおおかみ」を公衆送信などの音源を利用し、各楽器の音色や旋律と、表しているキャラクターや物語との関わりに気を付けて聴き、気付いたことやイメージしたことを書き留める。</p> <p>教科書 p.75 や、&lt;まなびリンク&gt;の資料 (p.75 対応) などをもとに、木管楽器について知る。</p>	
p.62-71	音楽ランド 【歌唱】【器楽】	随時(選択)		<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>リコーダーや鍵盤ハーモニカなど吹奏楽器の演奏を伴う副旋律や合奏は指導順序を変更する。</p>
p.78-裏表 紙裏	にっぽんのうた みんなのうた (こころのうた) 【歌唱】	随時(選択)		<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p>